

新潟県キャリア教育実践プロジェクト 「キャリア・スタート・ウィーク」支援会議の概要

1. 「キャリア・スタート・ウィーク」の趣旨

近年、少子高齢化社会の到来、産業・経済の構造的変化や雇用の多様化・流動化等を背景として、将来への不透明さが増幅するとともに、就職・進学を問わず進路をめぐる環境は大きく変化しています。

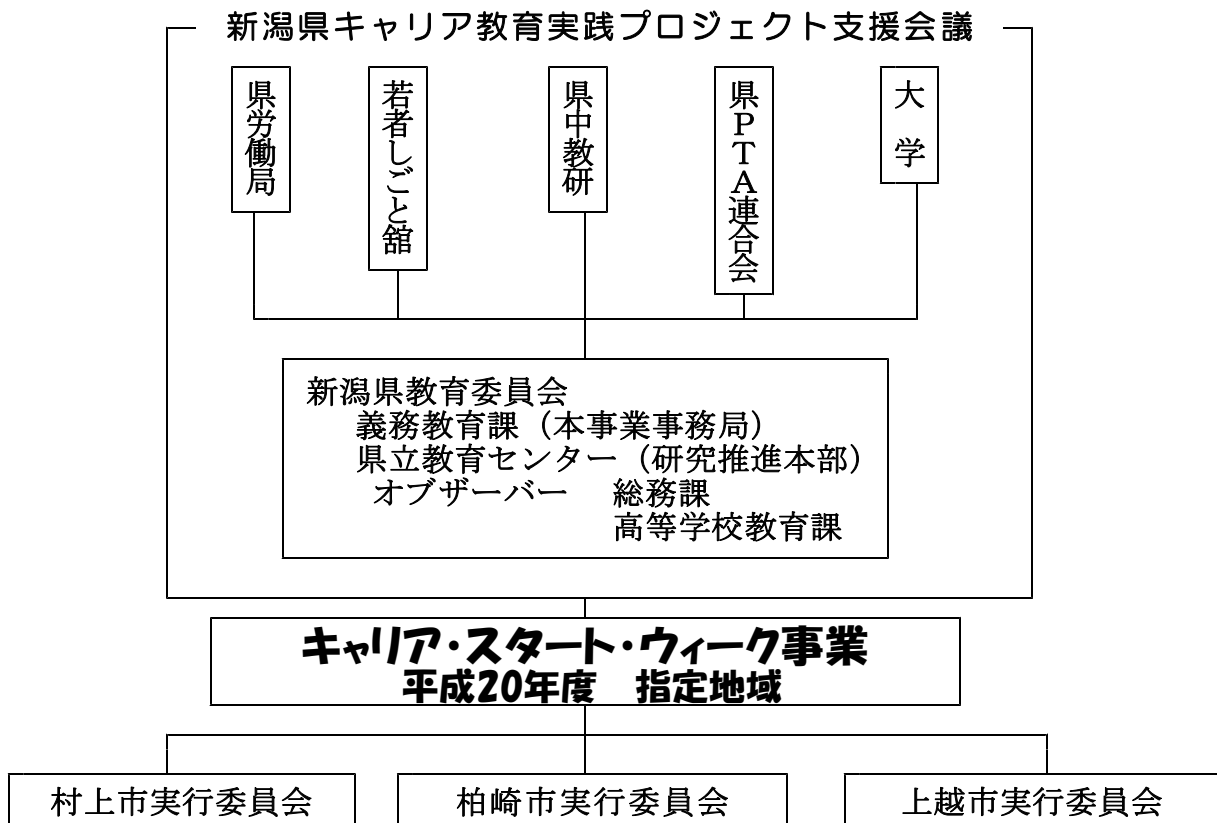
こうした中、児童生徒が「生きる力」を身に付け、社会の激しい変化に流されることなく、それぞれが直面するであろう様々な課題に柔軟にかつ、たくましく対応し、社会人・職業人として自立していくことができるようにするキャリア教育が強く求められています。

これらを受けて、新潟県キャリア教育実践プロジェクト「キャリア・スタート・ウィーク」支援会議では、以下の活動を中心にキャリア教育の推進を図っています。

- ① 新潟県の児童生徒の勤労観・職業観を育成するために、県内の各地域における職場体験のためのシステムづくりを推進する。
- ② 職場体験に関する取組の検証・評価を行うとともに、県内への先進的・効果的な取組の普及・情報交換を行う。

2. 推進体制

(1) 新潟県の推進体制



3. 支援会議の計画

平成20年度(第4年次)の研究計画

- 新学習指導要領の告示後、キャリア教育の動向を踏まえ、全県にキャリア教育普及パンフレットを配付 (9月)
- 第1回新潟県キャリア教育実践プロジェクト支援会議の開催 (5月26日)
 - ・ 実践校における、キャリア教育の位置付け
 - ・ 各関係機関、推進地域との連絡・調整と実践校に対する具体的な支援体制作りの確認
 - ・ 各推進地域の特色を意識した職業体験の充実
 - ・ キャリア発達の育成について、推進地域の効果検証のための指針作り
- 職場体験ににおける教育効果測定対象校の選定と依頼、調査、データ回収と分析 (新潟大学との共同研究) (6月から11月)
- 第2回新潟県キャリア教育実践プロジェクト支援会議の開催(11月)
 - ・ 実践校と各関係機関からの実践報告及び成果と課題
- 県立教育センター主催「拓け未来の新潟 第2回教育フォーラム」での成果発表と普及
 - ・ 推進地域の代表自治体と実践校からの実践発表
 - ・ キャリア発達の育成について、職場体験における効果検証の発表